

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

秋 季	教育発達学専攻 修士課程	方 式	科 目
		A 一 般	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 1)

《解答別紙》

I. 修士課程で研究しようとしている内容について説明しなさい。また、その研究分野における位置づけや研究の意義について述べなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

秋 季	教育発達学専攻 修士課程	方 式	科 目
		A 一 般	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 2)

《解答別紙》

Ⅱ. 次のAからFの設問のうち4問を選択して回答しなさい。選択した設問の記号を解答用紙の（ ）に記入すること。

【心理学領域】

- A. ストレンジ・シチュエーション法について説明しなさい。
- B. 縦断的研究のメリットとデメリットについて横断的研究と比較して述べなさい。

【教育学（初等教育）領域】

- C. 教育を通じたウェルビーイング（Well-being）向上について説明しなさい。
- D. 学校教育における形成的評価と総括的評価の目的と方法について説明しなさい。

【障害科学領域】

- E. 知的障害のある児童の学習上の課題と対応について説明しなさい。
- F. 「国際障害分類（ICIDH：International Classification of Impairments, Disabilities and Handicaps）」と「国際生活機能分類（ICF：International Classification of Functioning, Disability and Health）」における障害のとらえ方の違いについて説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

秋 季	教育発達学専攻 修士課程	方 式	科 目
		B 社 会 人	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 1)

《解答別紙》

I. 修士課程で研究しようとしている内容について説明しなさい。また、その研究分野における位置づけや研究の意義について述べなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

秋 季	教育発達学専攻 修士課程	方 式	科 目
		B 社 会 人	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 2)

《解答別紙》

Ⅱ. 次のAからFの設問のうち2問を選択して回答しなさい。選択した設問の記号を解答用紙の () に記入すること。

【心理学領域】

- A. ストレンジ・シチュエーション法について説明しなさい。
- B. 縦断的研究のメリットとデメリットについて横断的研究と比較して述べなさい。

【教育学（初等教育）領域】

- C. 教育を通じたウェルビーイング (Well-being) 向上について説明しなさい。
- D. 学校教育における形成的評価と総括的評価の目的と方法について説明しなさい。

【障害科学領域】

- E. 知的障害のある児童の学習上の課題と対応について説明しなさい。
- F. 「国際障害分類 (ICIDH : International Classification of Impairments, Disabilities and Handicaps)」と「国際生活機能分類 (ICF : International Classification of Functioning, Disability and Health)」における障害のとらえ方の違いについて説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	教育発達学専攻 修士課程	方 式	科 目
		A 一 般	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 1)

《解答別紙》

I. 修士課程で研究しようとしている内容について説明しなさい。また、その研究分野における位置づけや研究の意義について述べなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春季	教育発達学専攻 修士課程	方式	科目
		A 一般	専門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 2)

《解答別紙》

Ⅱ. 次のAからFの設問のうち4問を選択して回答しなさい。選択した設問の記号を解答用紙の（ ）に記入すること。

[心理学領域]

A. セリグマン(Seligman)の学習性無力感について説明しなさい。

B. 統計的仮説検定における第一種の誤りについて説明しなさい。

[教育学（初等教育）領域]

C. 「個別最適な学びと協働的な学び」について概説しなさい。

D. リカレント教育について説明しなさい。

[障害科学領域]

E. 注意欠如・多動症／注意欠如・多動性障害（ADHD）について説明するとともに、学校におけるADHDのある児童への合理的配慮にはどのようなものが考えられるかについてその具体例を挙げなさい。

F. 障害のある子どもの就学先の決定の仕組みは、2013年（平成25年）学校教育法施行令の一部改正により変更された。以前の仕組みとの違いを説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	教育発達学専攻 修士課程	方 式	科 目
		B 社会人経験者	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 1)

《解答別紙》

I. 修士課程で研究しようとしている内容について説明しなさい。また、その研究分野における位置づけや研究の意義について述べなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春季	教育発達学専攻 修士課程	方 式	科 目
		B 社会人経験者	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 2)

《解答別紙》

Ⅱ. 次のAからFの設問のうち2問を選択して回答しなさい。選択した設問の記号を解答用紙の()に記入すること。

【心理学領域】

- A. セリグマン(Seligman)の学習性無力感について説明しなさい。
- B. 統計的仮説検定における第一種の誤りについて説明しなさい。

【教育学（初等教育）領域】

- C. 「個別最適な学びと協働的な学び」について概説しなさい。
- D. リカレント教育について説明しなさい。

【障害科学領域】

- E. 注意欠如・多動症／注意欠如・多動性障害（ADHD）について説明するとともに、学校におけるADHDのある児童への合理的配慮にはどのようなものが考えられるかについてその具体例を挙げなさい。
- F. 障害のある子どもの就学先の決定の仕組みは、2013年（平成25年）学校教育法施行令の一部改正により変更された。以前の仕組みとの違いを説明しなさい。